

2026年2月15日 大斎節前主日

# 横浜教区 宣教主日



「神がわたしたちを憐れみ、祝福し

み顔の輝きを わたしたちに向けてくださいますように  
あなたの道をこの地が知り

み救いをすべての民が知るために。」 (詩編 67 編 2・3 節)

当日の信施は、  
社会宣教のため、ならびに、  
教区内伝道、ことに青少年諸活動  
のためにささげられます。

※この特別信施金は、「2021 年日本聖公会横浜教区第 83 (定期) 教区会 決議第 15 号 特別信施金の件 2022 年から 2025 年まで、以下の特別信施金をささげることとする。(1) 宣教主日 (大斎節前主日) の信施。『特定の宣教活動をおぼえ、そのために代祷をささげ、かつ当日の信施をその活動のためにささげる』(1976 年第 32 (定期) 教区会決議第 12 号) というこの主日の意義を再確認し、具体的な奉献先を決めてゆくこととする。信施奉献先に関しては協働主事会の決定に委ねる。」に基づいたものです。

横浜教区協働主事会